

「AI+人間の創造性」で新たなビジネスを生み出す

人類の未来創造

独自の文脈構造化技術を実践で展開

創造性は人間のみを与えられた能力と考えられてきましたが、現在ではデータを使って、AI(人工知能)などの技術を駆使することで、コンピュータが創造性を生み出しつつあります。我々は独自の文脈構造化技術を様々な分野で適用することにより、人間の創造性を増進させ、新たな価値を生み出す研究・開発を行なっております。

人間の感性にマッチしたソリューションを実現

蓄積され続けるデータを対象として「意思決定」が可能な知見を導き出すデータマイニング手法の研究・開発を行うことを通じて、人間の創造性を高めるデータエコシステムを実現するだけでなく、人間の「意思決定」「合意形成」プロセスのデータによる解明と実現、さらには人間の未来創造を科学することを目指します。



「シンギュラリティは怖くない」

ちょっと落ち着いて人工知能について考えよう

中西崇文 著 草思社 定価(本体1500円+税)

人工知能が注目されているいま、本当に重要なのは「人間は人工知能をどのように受け入れるか」「人間はなぜ、人工知能を欲するのか」という視点です。本書はこの視点に立って議論することにより、既存の人工知能本にない、新鮮な指摘・未来予測をしている。



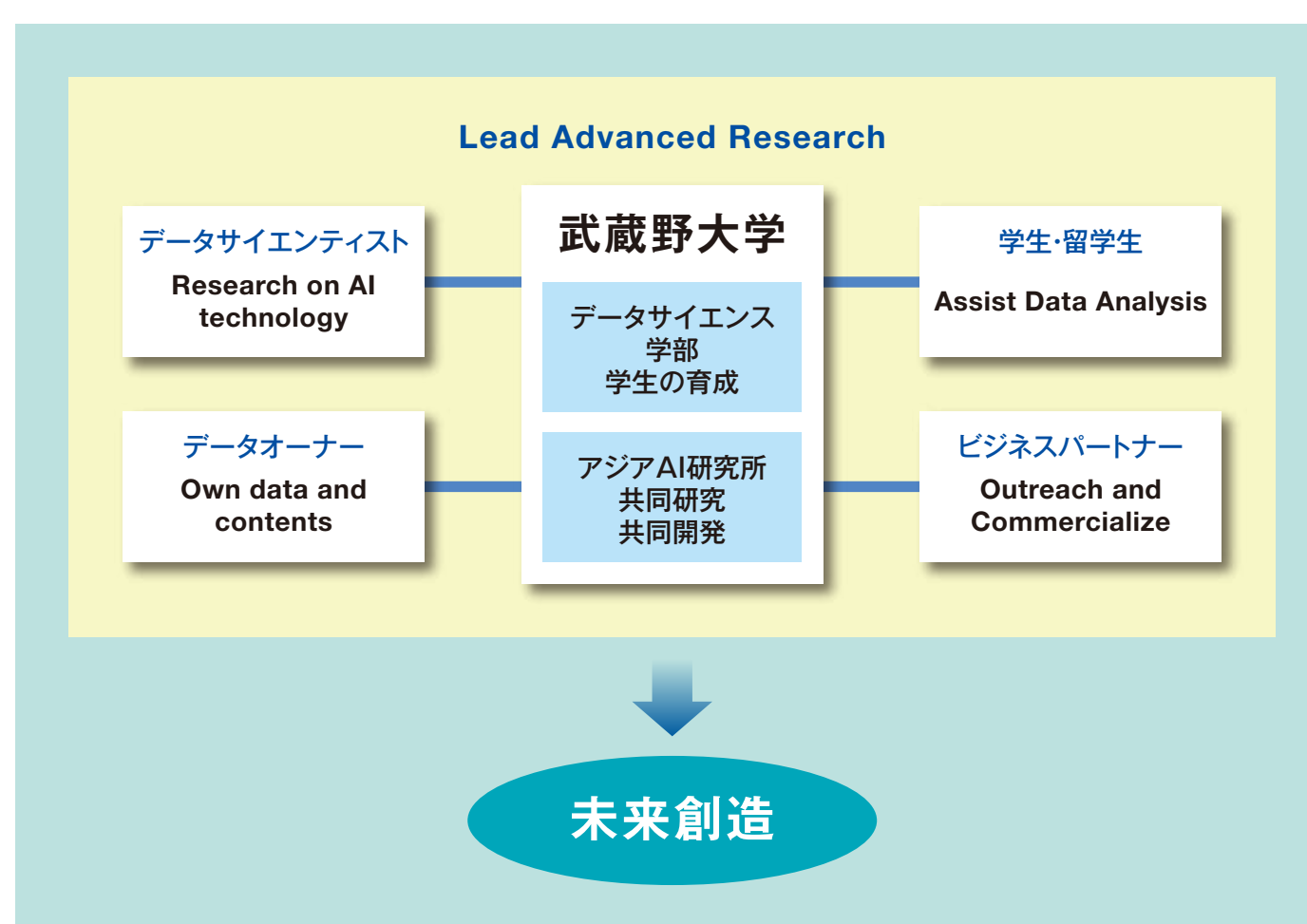
中西 崇文

Takafumi Nakanishi

私学として初開設 武蔵野大学 データサイエンス学部

データサイエンス x PJ型教育 = 未来創造

データの分析や統計分析はもちろん、そこから派生してIoTやAI、さらにはVRなどまで派生させた学びを提供し、特に注目すべきは、アルゴリズムに偏った学習ではなく、ビジネスでの活用を想定したプロジェクト形式を中心とした授業を行います。



- 武蔵野大学 データサイエンス学部 准教授
- 国際大学 GLOCOM 主任研究員
- デジタルハリウッド大学大学院 客員教授
- 博士(工学)
- 株式会社メディア・トラスト テクニカル・アドバイザー